

# 平塚市体協ニュース



平塚市体育協会  
シンボルマーク

このシンボルマークは、「明るく、強く、逞しく」の三つのスポーツ精神を象徴しています。

第58号 平成27年10月31日

平塚市体育協会機関誌

## 平成27年度 平塚市体育協会スケジュール

月	日	平塚市体育協会事業名	日	国・県
平成27年				
4	10 13 24	常任理事会 監査(平成26年度) 理事会		
5	1 20 19 28	強化委員会 スポーツ少年団委員会 県・市体育功労者道考委員会 評議員会	13 30 31~12/27	県スポーツ少年団第1回委員会(横浜市) 県体協生進スポーツ委員会 県体協理事会(横浜市) 第70回国民体育大会(和歌山県) 第70回国民体育大会ブロック大会(埼玉県)
6	26	常任理事会・理事会	20	県体協第1回評議員会(横浜市) 県下市町スポーツ少年団本部長会議(横浜市)
7	21 30	懇話会(加盟団体長・体協役員) 指導者講習会		
8	4 23,30	広報委員会 市民総合体育大会	21~23	第70回国民体育大会ブロック大会(埼玉県)(中心会期)
9		総務委員会 強化委員会 施設委員会	3 6~13 19 22~26 26~10/6	県体協理事会(横浜市) 県体協生進スポーツ委員会 第70回国民体育大会(和歌山県) 選手派遣 水泳・体操・セーリング 選手結団式(横浜市) 選手派遣 バスケットボール 第70回国民体育大会本大会
10	16 31	常任理事会・理事会 スポーツ少年団委員会 体協ニュース発行(58号)		
11		指導者講習会	10 21	第70回国民体育大会選手結団式(横浜市) 加盟団体代表者会議
12	(中旬)	総務委員会 常任理事会・理事会 スポーツ少年団委員会	4	県体協理事会(横浜市)
平成28年				
1	11 23,24	スポーツ団体新年の集い(共催) 新年会 広報委員会	27~31	第71回国民体育大会(岩手県) スケート・アイスホッケー選手結団式(横浜市) スケート・アイスホッケー競技会選手派遣
2		体育協会納会兼体育功労者 平塚市スポーツ優秀選手表彰式	14 20~23 24	県体協生進スポーツ委員会 かながわ駅伝競走大会選手派遣 第71回国民体育大会(岩手県) スキー選手結団式(横浜市) スキー競技会選手派遣 県スポーツ少年団第2回委員会
3	27 31	常任理事会・理事会 スポーツ少年団委員会 第3回ひらつか市民 スポーツフェスティバル(共催) 体協ニュース発行(59号)	12 26	県体協理事会(横浜市) 県体協臨時評議員会(横浜市)

**平成27年度平塚市体育協会評議員会を開催**

五月二十八日(木)、平塚市教育会館において、平成二十七年平塚市体育協会評議員会が開催されました。中田副理事長の司会のもと、田中副理事長の進行で議案が上程され、全ての案件が承認されました。

- 平成二十七年(木)、平塚市教育会館において、平成二十七年平塚市体育協会評議員会が開催されました。中田副理事長の司会のもと、田中副理事長の進行で議案が上程され、全ての案件が承認されました。
- 平成二十七年(木)役員
- 理事長 阿部 博
  - 副理事長 中戸川 康夫
  - 常任理事 栗生 光一
  - 顧問 富田 常蔵
  - 会長 田中 國義
  - 副会長 笠井 一栄
  - 副会長 三井 克則
  - 副会長 松崎 勇
  - 副会長 阿部 博
  - 副会長 中戸川 康夫
  - 副会長 栗生 光一
  - 副会長 渡辺 一敏
  - 副会長 石川 正勝
  - 副会長 金田 一郎
  - 副会長 原田 敏夫

## 第2回ひらつか市民スポーツフェスティバル開催

平成27年3月29日(日)に、第1回に引き続き、平塚市総合公園の全施設で、「第2回ひらつか市民スポーツフェスティバル」が開催されました。主催はひらつか市民スポーツフェスティバル実行委員会(田中副委員長)、平塚市スポーツ5団体と公益財団法人平塚市まちづくり財団が共催し、参加団体によるスポーツの教室・相談・展示等を始め、バドミントン女子ダブルス全日本総合選手権で5連覇した小椋久美子さんを招待してのバドミントン教室とトークショーも開催されました。他にも、柔道銀メダリストの中矢力さん、陸上400m日本記録保持者の高野進さんら、トップアスリートによるパフォーマンスが行われました。

平成28年3月27日(日)には、同じく平塚市総合公園全施設にて、「第3回ひらつか市民スポーツフェスティバル」の開催が決定し、トップアスリートによる実技や講演、クレヨンラリー、スポーツ教室等、様々な企画が検討され、現在準備をすすめています。



バドミントン教室の参加者と模範試合をする小椋久美子さん

平成27年度 全国中学校体育大会出場者紹介	平成27年度 関東中学校体育大会出場者紹介
<p>平成27年度に、全国中学校体育大会に出場された中学生を紹介いたします(敬称略)。</p> <p>&lt;団体の部&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第46回全国中学校新体操選手権大会(北海道:北海道立総合体育センター 北海きたえーる 8月17日~19日) 大洋中学校:佐藤 菜、伊藤 綾香、松本 理子、松本 瑠莉、高橋 杏奈 他2名(女子団体の部 第8位)</li> </ul> <p>&lt;個人の部&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第46回全国中学校柔道大会(北海道:函館アリーナ 8月17日~20日) 金目中学校:渡邊 愛子(女子個人戦 48kg級 準優勝) 柏葉 美郷(女子個人戦 44kg級)</li> <li>第42回全日本中学校陸上競技選手権大会(北海道:厚別公園競技場 8月18日~21日) 旭陵中学校:大迫 晴香(女子砲丸投げ 第10位) 土沢中学校:鈴木 文葉(女子走幅跳 第21位)</li> <li>金旭中学校:谷口 寛樹(男子110mH 予選3組)</li> <li>第55回全国中学校水泳競技大会(秋田県:秋田県立総合プール 8月17日~19日) 江陽中学校:日口 優(女子100m自由形 第3位) / 女子200m自由形 第19位)</li> </ul>	<p>平成27年度に、関東中学校体育大会に出場された中学生を紹介いたします(敬称略)。</p> <p>&lt;団体の部&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第40回関東中学校柔道大会(埼玉県:埼玉県立武道館 8月8日~10日) 金目中学校:小宮 大優、久保 真之介、山下 拓斗、真壁 進一、木村 力也、宮田 駿也、橋本 幸也(男子団体戦)</li> <li>鈴野 杏優、岸田 桃佳、渡邊 愛子、柏葉 美郷(女子団体戦 ベスト8 敢闘賞)</li> <li>第46回関東中学校新体操大会(神奈川県:神奈川県立体育センター 8月6日~8日) 大洋中学校:佐藤 菜、伊藤 綾香、松本 理子、松本 瑠莉、高橋 杏奈 他2名(女子団体の部 第4位)</li> </ul> <p>&lt;個人の部&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第40回関東中学校柔道大会(埼玉県:埼玉県立武道館 8月8日~10日) 金目中学校:小宮 大優(男子個人戦 90kg級 ベスト8) 山下 拓斗(男子個人戦 66kg級) 渡邊 愛子(女子個人戦 48kg級 準優勝) 柏葉 美郷(女子個人戦 44kg級 ベスト8) 鈴野 杏優(女子個人戦 63kg級 ベスト8)</li> </ul>

## 平塚市体育協会加盟団体役員名簿

加盟団体名	会長	連絡先	連絡先電話番号
平塚卓球協会	金目 聰	小澤 良造	090-9979-2312
平塚市野球協会	河野 太郎	モリスポーツ	22-2292
平塚市ソフトテニス協会	笠井 一栄	内藤 純一	22-0640
平塚自転車協会	今井 俊次	田村 誠一	34-2407
平塚市陸上競技協会	原田 敏夫	木村 新一	55-4335
平塚柔道協会	奥山 晴治	青木 俊之	23-0950
平塚バレーボール協会	宮川 利男	中戸川 康夫	31-7370
平塚山岳協会	三田 幸治	赤井 剛彦	34-0173
平塚市剣道連盟	吉野 照雄	佐藤 繁保	34-3374
平塚射撃協会	山下 善久	熊山 幸男	21-1236
平塚水泳協会	安木 政二	栗生 光一	31-9489
平塚市空手道連盟	府川 正明	添田 暁生	32-8259
平塚バスケットボール協会	田中 國義	長塚 繁昭	(046) 247-1325
平塚市ソフトボール協会	高山 慶介	佐藤 宗夫	23-5829
平塚スキー協会	勝又 敬夫	渡辺 一敏	22-1649
平塚市体操協会	小宮 節子	平井 純子	090-7427-2270
平塚市テニス協会	高橋 通泰	平塚市テニス協会事務局	33-4447
平塚市バドミントン協会	秋澤 耕治	金田 正勝	26-8433
平塚市サッカー協会	片倉 章博	上野 公之	090-3961-3056
平塚市弓道協会	宮田 融	南雲 弘	32-0102
平塚ボウリング協会	高山 慶介	片岡 達之	23-3786
平塚なぎなた協会	河野 太郎	植田 登喜子	31-4861
平塚市ヨット協会	相馬 敬	中川 仁	31-9678
平塚ゲートボール協会	府川 勝	上原 清孝	55-2251
平塚市ゴルフ協会	高橋 孝和	横山 邦夫	58-1150
平塚市太極拳協会	今込 祐弘	新藤 喜代子	55-8540
事務局	平塚市大原1-1	パレスタ球場内	31-3060

加盟団体 26 / チーム数 858 / 人数20, 601人

平塚市体育協会機関誌  
「平塚市体協ニュース」第58号

発行日 平成27年10月31日 ●発行人 会長 田中 國義

発行所 平塚市体育協会事務局 平塚市大原1-1

電話 0463(31)3060 FAX 0463(31)9640

●広報委員 栗生 光一 / 佐藤 宗夫 / 南雲 弘 / 安藤 武夫 / 中川 仁 / 宮田 美

次の体協ニュースは、3月31日発行の予定です。



（2面より続く）  
と中高の大会を年二回開催しております。今後も、普及と強化を目標に百周年目指して、活動を展開して参ります。

**平塚市ソフトテニス協会**  
平塚市ソフトテニス協会は、昭和二十二年四月に発足し、当年九月に平塚市体育協会に加盟しました。

加盟当時は平塚市庭球協会として発足しましたが、現平塚市テニス協会が昭和三十八年十月に平塚市体育協会に加盟したことにより平塚市軟式庭球協会と呼ぶことになりました。

現在はソフトテニス競技普及のため、社会人の加盟団体と中体連とジュニアを含めた団体が、夏季大会と秋季大会に多数の参加をしております。

一昨年より開催されている、ひらつか市民スポーツフェスティバルにおいては、県内の一流プレーヤーを招き、スポーツ

にも出場し、永年にわたり選手、役員として射撃競技の普及、発展に寄与している。

◇人見 正巳氏  
昭和二十六年から江南高校女子ソフトボール部のコーチを務め、選手としても、国民体育大会に出場。神奈川県で開催された国民体育大会では役員として尽力する。昭和五十五年に家庭婦人ソフトボール連盟平塚支部の設立に携わり、平塚市ソフトボール協会と合併した際には、新たな平塚市ソフトボール協会の副会長として就任する。現在は顧問を務め、選手、役員としてソフトボール競技の普及、発展に寄与している。

◇上野 龍郎氏  
平成十八年四月より金目地区体育振興会第五代目会長に就任。地域スポーツ活動の企画・実行への中心的な役割を果たすとともに、各種団体への協力支援並びに中学生対象のナイトウォークの実行、ニュースポーツの紹介、新企画であるスポー

教室を開催し、指導を仰ぐなど、ソフトテニス競技の普及、競技力強化に努め、当協会といたしましては、ジュニアを中心にソフトテニス人口の底辺の拡大に尽力を注いでいきたいと思っております。

また、来年内においてソフトテニス部が新たに発足しそうな動きもあるようなので期待しております。

**平塚なぎなた協会**  
木曜の朝、総合公園の駐車場、長い荷物を運んでいる女性達を見かけた方もいると思いませんか。なぎなた（薙刀）は約2.2mの長さがあるので、猛暑の今年はこの運搬だけで汗びっしょりでした。でも、不思議なことに、袴に着替えて武道場に入ると、背筋が伸びて汗も引いていきます。

稽古の前半は、なぎなたの基本を行い、後半はそれぞれのレベルに分かれます。先生方は、年齢やなぎなた歴が様々な私達に、的確な指導をして下さいます。

また、金曜日の浜岳中では、子供や学生中心の稽古をしています。今年も小中学生が演技競技と試合に出ましたが、全国の壁は厚いものでした。でも、さすがは武道少女たち、悔し涙が乾いた後には、新たな目標をつけて、清々しい笑顔になって

平塚なぎなた協会は今年三十五周年を迎えました。長く続いている理由は、発足当初の山本操先生の教えを引き継ぐとともに、お互いを尊重しながら、一生懸命に、そして楽しく稽古をしているからだと思います。

最後に、現在、男性会員は二名だけです。なぎなた大会は男子の部もありです。年齢は問いませんが、男子の方々、是非、なぎなたの稽古にいらして下さい。



平塚なぎなた協会の稽古風景。

**第70回国民体育大会  
本市から10競技・17人が出場**

第70回国民体育大会は、冬季大会が群馬県、本大会が和歌山県、長崎県ほかで開催されました。本市からこの大会に次の選手・関係者が参加しました。

冬季大会	本大会									
競技No	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
スキー(ジャイアントスラローム)	陸上	サッカー	レスリング(グレコローマン)	ウエイトリフティング	柔道	空手(道)	空手(乱打)	ボウリング	ライフル射撃	ライフル射撃
成年男子B	少年男子C	少年女子A	女子	女子	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	少年男子	少年女子
荒井拓磨選手	榎橋正峰選手	大石沙南選手	長谷川好美選手	河村愛乃選手	大岡沙耶選手	根本彩夏選手	丹羽祐花選手	知念啓梧選手	小道野結選手	本間大地選手
氏名監督	氏名監督	氏名監督	氏名監督	氏名監督	氏名監督	氏名監督	氏名監督	氏名監督	氏名監督	氏名監督

**第64回市民総合体育大会 成績一覧表**

種目	《団体戦成績》			《総合成績》		
	優勝	準優勝	第3位	順位	昨年度	地区名
剣道	旭北	富士見	金目	1	旭北	北
射撃	旭北	富士見	金目	3	旭南	南
ソフトテニス	花城	島津	金田	5	富士見	見
自転車	真土	四之宮	四之宮	8	中原	原
バドミントン	旭北	水花	旭南	7	四之宮	宮
卓球	四之宮	富士見	豊田	10	港	港
陸上競技	金目	旭北	港	6	金田	田
テニス	旭南	花水	中原	2	金目	目
ゲートボール	富士見	旭南	大内	4	花水	水
ポウリング	A 崇善	B 金目	C 岡崎	9	真土	土
軟式野球	A 花四	B 四之宮	C 吉沢	14	横内	内
バスケットボール男子	A 旭北	B 四之宮	C 旭北	13	神田	田
バスケットボール女子	A 真土	B 旭北	C 旭北	11	吉沢	沢
バレーボール男子	A 旭北	B 旭北	C 旭北	17	豊田	田
バレーボール女子	A 吉沢	B 旭北	C 旭北	12	崇善	善
ソフトボール	A 金目	B 旭南	C 旭北	18	大内	内
サッカー	A 旭北	B 旭北	C 旭北	16	城島	島

**旭北地区が二連覇で優勝！  
第64回市民総合体育大会 敢闘賞は崇善地区**

平成二十七年八月二十二日、二十三日、三十日の三日間にわたって、第六十四回市民総合体育大会（主催：平塚市教育委員会、主管：平塚市体育協会）が開催されました。各会場が熱戦が繰り広げられ、市内二十四地区で正式種目（地区対抗）の得点を競い合った結果、旭北地区が二連覇で優勝を成し遂げました。また、前回大会から順位を最も上げた地区に与えられる敢闘賞に崇善地区が選ばれました。

**平成27年度  
平塚市  
体育功労者7氏を表彰**



体育功労者表彰式。左から人見氏、上野氏、鳥海氏、中山氏、熊谷氏（熊山氏、荒木氏は欠席）

平成二十七年年度平塚市体育功労者の表彰式が、八月二十三日、第六十四回市民総合体育大会の開会式の中で行われ、長年平塚市のスポーツ振興に多大な貢献をされた七氏が表彰されました。受賞者は次のとおりです（順不同）。

◇熊山 幸男氏  
昭和四十二年九月、クレイ射撃競技を始め、平塚射撃協会に加盟。昭和四十七年四月に役員に就任し、競技技術の研鑽や指導等、協会運営に努める。また、平塚市体育協会において、常任理事も務める。個人として、国民体育大会に、平成二十一年までに二十四回出場し、個人優勝も果たしている。その他、日本選手権優勝や、数々の国際大会

ツ玉入れ等、世代を超えて楽しめる種目を発掘し、老若男女に対する体育活動の普及・振興・発展に努めた。

◇鳥海 三郎氏  
「神田地区体育振興会四十年」記念式典を先頭に立ち、盛大に開催し、神田地区のスポーツに対する関心をアピールするなど、地域諸団体との交流も積極的に行い、健康で明るい地域社会づくりに貢献している。また、市主催の体育事業へ積極的な参加を促している。また、市内駅伝大会での優勝に貢献するなど、特に、市総体では全種目参加を目標におき、活発な参加に寄与している。

◇中山 正彦氏  
平成十年四月一日、平塚市体



平塚卓球協会のメンバー。

**加盟団体だより**

**平塚卓球協会**  
卓球界の今一番の出来事は、ボールがセルロイドからプラスチックに変わったことです。その結果、スピードがほんの僅かに減じ、回転もかかりにくくなり、ラリーが増える傾向にあります。競技の内実を離れると、公認球一つが三百六十円（約50% up）となり、その価格に苦慮しているのが競技団体の現実です。

ところで、平塚卓球協会は、その発足を昭和二十一年に遡ることができ、来年は七十周年を迎えます。現在、加盟団体は、社会人24・大学1・高校8・中学7で、会員数約八百名を擁し、普及と強化を二本柱として活動が続けております。普及の面では、健康増進を目標に「卓球初心者ラジボール教室」、次代を担う子ども達の育成として小学生対象の「平塚ジュニア卓球クラブ」を運営し、夏休み中には「小学生卓球教室」を開催しております。強化の面では、社会人を中心とした大会を年五回

育指導員（現平塚市スポーツ推進委員）を委嘱され、永年にわたり、平塚市スポーツ推進委員協議会の発展に寄与している。特に、花水地区代表者として、同地区内の活動を取り纏め、平成七年より、花水地区体育振興会の役員、現在は副会長、花水少年野球部ではコーチも務め、スポーツ振興、青少年の育成指導に尽力している。

◇荒木 千恵子氏  
昭和五十八年、ママさんバレーボールを始め、チームのアップカーとして活躍した。平成十年四月、平塚ママさんバレーボール協会会計、平成十二年四月に事務局に就任する。協会が主催する役員会、各種大会等の運営に尽力し、事務局に就任し

て以来、現在まで十五周年にわたり平塚ママさんバレーボール協会に献身的に貢献し、また、選手としても活躍している。

◇熊谷 俊二氏  
平成五年四月に少年野球チーム「松が丘スカイライクス」代表に就任する。礼儀、マナー、思いやりを大切に、当たり前前のルールを守り、社会性を身に付けさせる指導をしている。平成二十一年四月、平塚市少年野球連盟本部役員に就任し、中心的な役割を務め、事務のIT化や野球教室開催などに尽力し、永年にわたり、平塚市の児童スポーツの振興・発展に寄与している。

（3面へ続く）